



## 実りのある1学期を終えることができました

梅雨が明け、本格的に暑い夏が始まりました。7月に入ってから雨天や熱中症予防のため、子どもたちは運動場などで十分に遊んだり、活動したりすることができない日が多くありました。そのような中、急に暑くなり、身体が暑さに慣れていないまま夏休みに入りますので、ご家庭で熱中症予防を含め、お子さんの規則正しい生活の見届けをよろしく願いいたします。併せてコロナウイルス感染症について、県内の感染者数は一桁をキープしていますが、予断を許さない状態です。毎日の検温、手洗い、消毒、マスク着用、三密を避けるなど、感染症の予防対策も引き続きよろしく願いいたします。

4月7日から今日までの68日の間に、子どもたちの成長した姿をたくさん見ることができました。

4月当初は、学校生活に慣れることが目標の1年生でしたが、今では、学校生活や45分間の授業にも慣れ、落ち着いて活動に取り組むことができるようになりました。



昨年までは、一番年下だった2年生。学校探検では、1年生のペアの子と一緒に学校を案内しました。お兄さんお姉さんとして、1年生のよいお手本になっています。



理科と社会科、総合的な学習の時間、リーダーと、新しい教科などの学習が始まった3年生。植物の観察や地図の記号調べなど意欲的に学習する姿がありました。



栽培委員会を担当し、委員会活動の仲間入りをした4年生。全校のみんなに楽しんでもらえるには、どんな活動をするよいか、全校を意識した活動を考えることができました。

学校のくらしをよくするために活動する各委員会の一員として、6年生と力を合わせて活動に取り組んでいる5年生。新しく学ぶ家庭科の学習では、楽しそうに調理する姿や裁縫に苦戦する姿がありました。



委員会、花のグループなど、全校のみんなのことを常に考え活動に取り組んでいる6年生。下学年の気持ちを考え、寄り添いながら活動する姿は、学校の教育目標、「やさしさ」の具体的な姿です。

明日から子どもたちは、37日間の夏休みに入ります。各家庭で規則正しい生活を送りながら、学習や宝物作りなどに取り組みます。学校で仲間と学習するのは異なり、自分で考えて、決定して行動しなければいけません。できる限りその力を付けてほしいのですが、まだまだお家の方の手助けが必要な子も多いかと思えます。手はかけすぎず、でも、目はかけて支えていただけますと幸いです。また、1日1回はお子さんとスキンシップをとってください。お子さんの心の安定や次の日の活力につながりますので、ぜひお願いいたします。